

厚手ゴム系両面粘着テープ

NO.523**概 要**

NO. 523 は厚手ゴム系両面粘着テープです。粘着層は厚手ゴム系粘着剤のため、貼り付け面が粗面にもよく接着し、下地の凹凸に対してクッション性があります。その支持体は柔軟で、強度がある織布タイプですので、施工性が良好です。

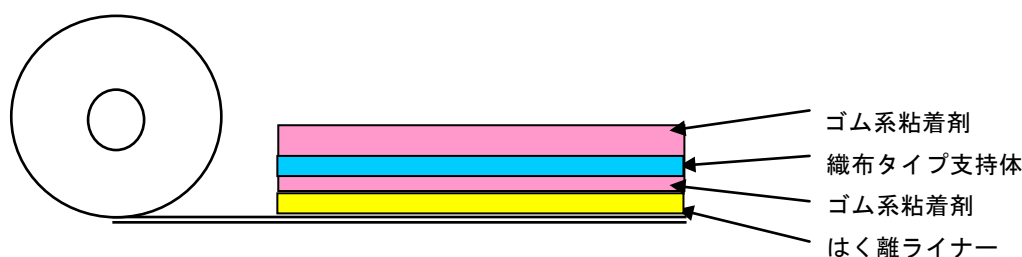
テープ構成図

図 1. NO. 523 の断面図

用 途

- カーペットの固定、端末の接着、接続部の貼り合わせ
- 建築用パネルの仮止め
- 表示板、銘板の固定
- ワイヤープロテクターの固定

特 長

- 粗面接着性が良好です。
- 下地の凹凸、また厚手シートに対するクッション性が良好です。

管理番号. HOU-019-J-1 2013/09/13 1/3

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文書に含まれる不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

標準サイズ

表 1. 標準サイズ

厚み (mm)	幅 (mm)	長さ (m)	入り数 (巻/箱)
0.5	25	15	60
	30		48
	40		36
	50		30

性能

1. 一般特性

一般特性を表 2 に示します。

表 2. 一般特性

項目	測定値	試験法	
厚み (mm)	0.5	—	
粘着力 (N/25mm)	0°C	JIS Z 0237 : 2000 に準拠 180° 引き剥がし粘着力 被着体 : ステンレス板 (JIS 標準板)	
	23°C		
	40°C		
せん断粘着力 (N/cm ²)	0°C	JIS Z 0237 : 2000 に準拠 被着体 : ステンレス板 / ステンレス板	
	23°C		
	40°C		
保持力 (min.)	40°C	155	接着面積 (25 × 25mm) の試験板を垂直に吊るし、1000g の荷重を掛け、落下時間を測定する。
支持体物性・引張強度 (N/cm) ・伸び (%)	74	JIS Z0237 : 2000 に準拠	
	12		

注) 接着性は両面粘着テープの 1 面側、2 面側とも同じレベルにあります。

管理番号. HOU-019-J-1 2013/09/13 2/3

ご注意 : 本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体 (テープに貼り合わせる材料) との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文書に含まれる不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

2. 代表的被着体への接着性

代表的被着体への粘着力を表3に示します。

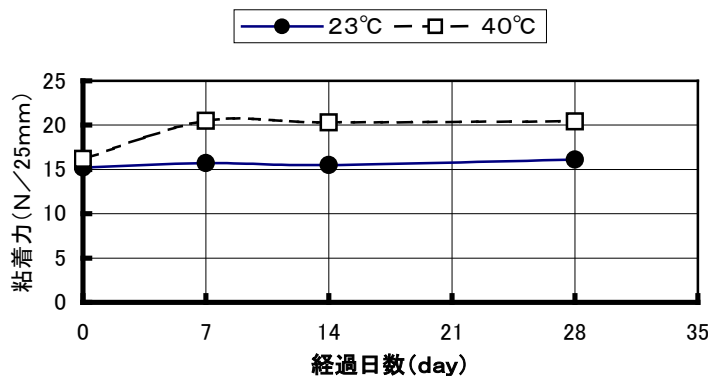
表3、代表的被着体への粘着力 (単位：N/25mm)

環境温 度 被着体	粘着力の環境温度依存性		
	0°C	23°C	40°C
塩ビタイル	24	12	7
カーペット (ニードルパン チタイプ)	4	11	8
ベニヤ板	7	11	10

注) 粘着力は JIS Z0237 : 2000 に準拠し、各環境温度で貼り付け、引き剥がし粘着力を測定する。

<粘着力の経日変化>

代表的被着体として、ステンレス板 (JIS 粘着力測定用標準板) に対する貼り付け後の環境温度とその経過日数による粘着力の上昇性を示します。



注意事項

- 貼り付け前には被着面の確認をし、凹凸面などをできるだけ平滑にしてください。
次に、被着面の清掃をし、塵埃、水分 (結露など)、油分は清掃して下さい。
- 貼り付けは強く圧着して下さい。
- 冬場低温時は粘着テープを暖めると、接着がよくなります。
- 粘着テープの保管場所は直射光が当たらない場所に保管下さい。

- お問い合わせは ・ ・ ・ テクニカルサポートセンター工業材料グループ T-FOX
E-mail : tfox@nitto.co.jp TEL : 0532-41-7838 FAX: 0532-41-8446

管理番号. HOU-019-J-1 2013/09/13 3/3

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体 (テープに貼り合わせる材料) との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文書に含まれる不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。